

令和6年度(2024年度)八王子市保健所運営会議 議事概要

1 日時 令和7年(2025年)1月23日(木) 午前10時00分～午前11時30分

2 場所 八王子市保健所 4階 401会議室

3 参加者名簿

	氏名	所属・役職
1	星野 直美	市議会議員
2	小林 裕恵	市議会議員
3	富永 純子	市議会議員
4	山本 貴士	市議会議員
5	長谷川 順子	市議会議員
6	橋本 政樹	八王子市医師会 理事
7	五藤 篤	東京都八南歯科医師会 理事 八王子支部副支部長
8	森田 二三江	八王子薬剤師会 副会長
9	小池 崇央	東京都獣医師会八王子支部 令和7年度支部長
10	小井戸 浩子	東京都助産師会八南分会 分会長
11	武内 和子	わかくさ家族の会 理事
12	峯尾 誠	東京都八王子食品衛生協会 会長
13	赤澤 将	八王子市社会福祉協議会 会長

4 議事

(1) 予防接種について

(2) ヤマザキ動物看護大学との協定締結について～災害時における動物支援活動～について

(3) 「にも包括」モデル事業の実施についてについて

(4) その他

【質疑応答】

(1)予防接種について

質問1	P5の「3 おたふくかぜワクチン接種」について、令和3年度の接種率は73.9%で、市の全額助成後の令和4年度・令和5年度では、接種率が約90%以上になりましたが、また令和6年度に接種率が69.8%と下がった理由はありますか。
回答1	令和6年度の接種率は、11月末時点の速報値となります。例年どおりの推移ですので、令和6年度も、令和4年度・令和5年度と同じくらいの接種率になるかと考えております。

意見1	<p>市がワクチンを積極的に推進してくださっていることに感謝しております。医療機関側からしますと、予防接種の種類が多くなるとどうしても接種間違えが起こることもあります。一生懸命接種しても患者の信頼をなくしてしまうので、医療機関側も細心の注意を払って接種間違えを予防していますがどうしても起こってしまうこともあります。</p> <p>最近では、マイナンバーカードを使える医療機関が増えてきて、DXが進んできました。国の考えもありますが、デジタルをうまく使用して対象年齢以外は接種できないようにするなど、システム上でヒューマンエラーを予防できるような策ができるといいと思います。八王子市医師会もご協力しますのでよろしくお願ひします。</p>
-----	--

質問2	<p>ワクチン接種は、人の命と健康を守り、たとえ病気になったとしても軽症で済むので大変重要だと思います。市民の皆様が安心して接種できるような体制や、助成制度にも感謝しております。小児期のワクチンについても、接種しやすい体制を整えてくださっているので安心して成長できると思います。</p> <p>P4「2-③新型コロナワクチン定期接種」について、保健所や医療従事者の方へ感謝申し上げます。現在コロナワクチンは、65歳以上の定期接種になりましたが、単純計算で、65歳以上の方が市内に10万人としまして接種率は4%くらいかと思います。全国と比較して、八王子市の接種状況を教えてください。コロナウイルスに対する考え方も高齢者によって様々だと思います。私の周りでもコロナワクチンを接種した方があまりいませんが、たまにコロナウイルスに感染したお話も聞いています。</p>
回答2	<p>接種率は、直近で約10%程度となっております。最近の傾向は把握しておりませんが、定期接種が始まった当初は全国に比べて、八王子市の接種率は低いです。</p> <p>P2の「定期接種」にも記載してありますとおり、新型コロナウイルスは、努力義務・接種勧奨なしのB類疾病にあたります。周知方法は、大きく分けて個別の通知を送付するか、広く広報などでお知らせをする方法があります。接種率が全国に比べて八王子市が低いことに関しましては、本市は、個別通知を行わず、広報その他媒体にて周知していますので、定期接種が始まった当初の接種率は低かったと考えられます。10%の接種率が高いか低いかということもあると思いますが、必要な方に接種がされていれば良いと考えております。</p>
質問3	新型コロナウイルスが、流行した当初は残念ながら亡くなられた方もいて胸が苦しくなる状況でしたが、現在新型コロナウイルス感染症で重症化になる方の状況をお聞きしたいです。
回答3	高度の医療機関や感染症指定の医療機関より、ご高齢の方や肺気腫など疾患がある方が重症化になりやすいと聞いております。パーセンテージは把握しておりませんが、重症患者様が一定数いることは間違いありません。デルタ株以降は、重症化される方は減少していると思います。

質問4	P3「2-②HPV ワクチン定期接種」について、積極的な勧奨をしなかった10年間があったと思いますが、その間に子宮頸がん罹患する方が増えたと聞きました。八王子市の子宮頸がんの現状をお聞きしたいです。また、キャッチアップ接種が始まって、接種者が増えることにより子宮頸がん罹患率が減少することが見込まれるなど市の傾向をお聞きしたいです。
回答4	欧米の状況は、HPV ワクチン接種対象の方のほとんどが予防接種をうっている女性は、子宮頸がんを発症していません。現在、子宮頸がんの発症年齢・罹患が多い年代は50代以降の女性ですので大きく影響がでてくるのは、20年30年先だと思います。10年間、効果がわかっているワクチン接種の勧奨を日本で進められないことについて、忸怩たる思いで見えていましたが、HPVワクチン接種の効果が明らかになるのは、最低でも20年はかかると思いますので、この効果がわかるまでは、もう少しお時間をいただく必要がございます。
質問5	子宮頸がんを減らしていくために、定期接種と一緒に検診の周知も行っていますか。
回答5	定期接種やキャッチアップ接種は、積極的勧奨として個別の通知を送っています。併せて検診の案内も同封しております。
補足5	保健所の管轄ではないですが、がん検診に関しましては、八王子市は日本トップクラスの精度となっております。子宮頸がんに関しましては、八王子市は10年以上前から国の研究グループに参加しています。先日10月に横浜市でHPVウイルスの検診を切り替えるという報道がありましたが、簡単に検診に切り替えてはいけないというデータを元にして八王子市では子宮頸がん検診を進めておりますのでお任せいただければと思います。

質問6	HPV ワクチンの接種率を教えてください。
回答6	予防接種の接種率は、対象の年齢で計算するか学年で計算するか、1回接種するものもあれば3回接種するものもあります。そのため、接種率をだすことは難しいですが、接種率は50%くらいになると思います。正確な接種率は、つかみにくいところではあります。
意見7	私の娘も、キャッチアップ定期接種で接種させていただき感謝しております。これから男性へのHPVワクチンや妊婦さんを対象としたRSワクチンなど新しいワクチンの接種を勧めるためには、市民の理解を深めないと接種率は上がらないと思います。私も市議会議員として市民へ予防接種の啓発を進めると同時に、保健所の皆様や関係各所のご理解と啓発へのご尽力をいただけたらと思います。妊婦さんへのRSウイルスワクチンに関しましては、娘が生後間もない頃にRSウイルスに罹って入院をして大変な思いをしたこともありますので、関係各所の皆様にはご尽力いただければと思います。
回答7	力強いご支援ありがとうございます。

(2)ヤマザキ動物看護大学との協定締結について～災害時における動物支援活動～

質問8	ペットの定義について教えてください。犬と猫でよろしいでしょうか。狂暴な動物などのお話もでしたし、近頃では、ペットといってもうさぎや蛇など多種多様なものがあります。
回答8	基本的には、犬と猫が対象になります。「ペット」というと幅広い動物が対象になりますが、ヤマザキ看護動物大学さんとは「愛玩動物」ということで締結させていただきました。「愛護動物」と「愛玩動物」のように二つの言い方がありまして、「愛玩動物」は、そばにおいて可愛がったり姿やしぐさを楽しんだりするものを目的に管理されている動物となっています。種類ですと、主には、犬・猫のような動物が対象になっています。避難所での動物は、犬と猫が主な動物となっています。

質問9	「同行避難」や「同伴避難」という言葉を初めて聞きました。市民の皆様には飼っている犬や猫は、避難所へ連れていくことが基本になるということでしょうか。
回答9	指定避難場所は、約 130 か所ありますが避難所が開設されていれば、犬・猫と避難が可能となっています。
質問 10	P3「東日本大震災におけるペットのトラブル」について苦情の例が記載されておりますが、苦情がでた際は、ヤマザキ動物看護大学さんがお預かりしてくれるということでしょうか。
回答 10	避難所にいる動物は、飼い主さん同士で飼っていただくイメージでございます。避難所には、獣医師会さんやヤマザキ動物看護大学さんにも行っていただき飼い方の指導をお願いすることになります。
質問 11	トラブルが起きないようなアドバイスをしてくれるということでしょうか。
回答 11	トラブルを全くなくすということは、難しいと思いますが、そのような相談にもものっていただければと思います。

質問 12	ヤマザキ動物看護大学さんとの締結協定を結んだ件について素晴らしい事業だと思います。災害時が基本になるとは思いますが、平時はどうでしょうか。ボランティア団体との連携を期待しているところではありますが、今度どのようなかたちで進めていくのか教えてください。
回答 12	ヤマザキ動物看護大学さんも、日頃から一緒に取り組みたいとおっしゃっていただけているので、ボランティアさんとヤマザキ動物看護大学さんを繋ぐ役目をして市としても協力していきたいです。
意見 12	今後検討会や推進会議等もありますので、進めていただきたいと思えます。

(3)「にも包括」モデル事業の実施について

質問 13	相談窓口という形でモデル事業であることは理解しております。ケアの継続であると地域や施設、若者サポートセンターへ継続して繋げていかなければならないと思えます。年代をみると 50 代が多いと思えますが、若者サポートセンターや総合サービスセンターの対象年齢は 49 歳までとなっております。50 代が多いということで相談窓口からケアへの継続をどのようにしていくのか教えてください。
回答 13	どのような事例が持ち込まれているか分析を行っていません。モデル事業にしても、早期訪問支援事業にしても、窓口がまずそこにあるということです。早期訪問支援事業の場合には、医療機関へ繋ぎ、社会的リソースに繋げていくことが目的でございます。 50 代につきましては、ミッドライフクライシスや、からの巣症候群、妄想性障害などの好発年齢にもなっていますので奇異な行動があったり近所の方からの相談が多くなっています。また、8050 の方の相談も多くなっています。そのような方は、すぐに次の相談先に繋がられるものでもないので関係づくりを行いながら医療や福祉サービスへ繋げていくことがこれからの課題であると考えています。
意見 13	関係作りが一番大切で、関係作りの中で次のステップや支援につながっていくのだと思えます。こちらの早期支援のモデル事業をしっかりとやっけていただき繋げていってほしいです。

質問 14	P5「5医療福祉連携型早期訪問支援モデル事業のイメージ」について 8 センターが西南部・北部・西部の3地域にあると記載されていますが東部にはないのでしょうか。
回答 14	モデル事業となっていますので、今のところ 3 つのエリアで開始したところでもあります。2 つ意味がございまして、精神的な医療・福祉のアウトリーチというモデルと八王子市としてトライアル的なモデル事業でございますので、効果が出てくれば拡大していきたいと思えます。お話を聞いていく中でこれだけのニーズがあることはお伝えしたとおりでございます。
意見 14	東部地域は、ニュータウンの地域ですので 8050 の問題も深刻だと聞いております。今後は東部にも目を向けていただければと思います。

質問 15	「にも包括」ということで、精神障害の有無にかかわらず、包括的に支援を進めていくことであると思います。少し古いですが令和2年の厚生労働省の資料によりますと、住民の方の高齢化により、15年前と比べて認知症発症率が7.3倍、ストレス障害が1.7倍となっております。高齢者の精神的なものなのか、年齢的なものなのか見分けがしにくいと思います。はちまるサポートでは、CSWさんの判断力や対応力が今後さらに求められてくると思います。医療福祉連携相談員さんに、月に8回、はちまるサポートに出向いてもらおうとありますが、精神的なものなのか、年齢的なものなのかをCSWさんが判断したり見極めたりすることは難しいと思います。CSWさんが、医療福祉連携相談員の精神保健福祉士さんへ繋げるか繋げないかの見極め・判断が難しいと思います。そのあたりのことをお聞きしたいです。
回答 15	難しいところではあります。はちまるサポートのCSWさんもそのような事例は経験されています。事業として始めたことであり、病院からPSWさんが来て保健師と出向き複数の目で確認して行っているものでございます。経験が蓄積され、保健師やPSWさん、CSWさんの能力が上がっていくことに期待しています。
意見 15	精神障害の方の相談も受けておりますので、CSWさんの研修等深めていただければと思います。
質問 16	高齢者の方を含め精神障害の方は、地域との関わりを求められると思います。P1「1「にも包括」とは？」の図にも企業、ピアサポート活動、自治会、ボランティア、NPOと記載されているように、ピアサポート活動でいろいろな学びを深めていき、そのような力もさらに必要となってきます。ピアサポートの育成について現状を教えてください。
回答 16	「にも包括」の窓口をはちまるサポートに委託しています。市民の皆様のところ、目となり耳となり近づけていくことから始めたところでございます。この事業の目指すところは、「にも」が取れた地域包括のシステムを最終的に構築していかないと考えておりますので、皆様のお力をかりることは必要だと思います。
意見 17	市民の方と繋がる、またその先の社会生活の中でのサポートがあるとのことで、不安を抱えている方を地域で見守っていただけたいと思います。この「にも包括」を市として推進していただき住民の方が安心して暮らせる体制を作ってほしいです。
補足 17	P5「5 医療福祉連携型早期訪問支援モデルの事業のイメージ」にありますように、まだ始まったばかりの事業でありますので、今後の展開に期待したいです。 PSWさんや経験のある看護師さんの方には、CSWさんに対しての地域会議への研修の実施とありますように、CSWさんがかかえていた困難事例を、先進的な知識があるPSWさんに協力いただくことを、今後の展開の拡大として考えております。地域の皆様・ご近所で見守ることが理想ですが、すぐにそこに到達することは、当然難しいので、まずは動き出したということで、今回のご報告とさせていただきます。この状況に至るまで、何度も福祉の関係者方たちとも連携してきましたので、ぜひ見守っていただければと思います。

その他 意見

意見 18	いろいろな事業を推進してくださり感謝しています。市民の保健に関する活動・事業に期待しております。
意見 19	歯科医師会からですが、にも包括や早期訪問支援事業の際の対応で可能であれば、口の中も見ていただきたいです。精神障害をかかえている方は、う蝕や歯周病が多いといわれております。薬の影響で唾液が出にくくなっていると言われていので、う蝕や歯周病が進行してしまいますので気にかけてくださればと思います。

意見 20	<p>同行避難の問題ですが、動物が嫌いな方は絶対にいますので、その問題をクリアにしていくための良い解決方法がなく、ハードルが高いと思います。動物が嫌いな方というのは、一瞬居てもだめですし、姿を見ただけでもだめなのです。精神疾患を抱えていた方が、動物をみて興奮してしまって大変だったとの事例もあるようなので、非常に難しいことだと思います。</p>
-------	--

意見 21	<p>予防接種について、日時の予約であったり、ワクチンの不足があったりと、時間が限られてしまっているのので、接種率を上げるために、気軽に接種できる場所があるといいなと思います。</p>
-------	--

意見 22	<p>本日の会議内容を聞いて日々市民のことを考えながら取り組んでいただいていることがわかりました。予防医療や予防接種を充実させていくと記載があったように、予防医療や予防接種の必要性を伝えなければ接種に来ないですし、予防接種を勧めたところで小児の予防接種については親の意思で接種の有無は決まりますので、妊娠中もしくはその前から予防接種の意義や予防教育を充実させていくべきだと思います。HPVワクチンについて、接種を勧めていただき、接種者が増加したことはいいのですが、ワクチンが足りなくて接種できなかった保護者方の気持ちのフォローをどうするかなども含めて考えてほしいです。</p>
補足 22	<p>国の方針にそって接種を行っているところですが、接種しようと思っていたら足りなかったり3月末までに接種しないと来年対象にならなかつたりと今のところは変わっていないのでそのようなことはあるのかと思っておりますがご意見があったとおりに進めていきたいと思っております。</p>

意見 23	<p>精神障害者について、取り組みいただきありがとうございます。私たちが行っている「わかきさ家族の会」も存在を知らなければ相談にも来ませんので、はちまるサポートさんなどの窓口がたくさんあることは良いことだと思います。いろいろな窓口があるということを知ってほしいです。ひきこもりも多いという現状もありますので、そちらの対応もお願いします。</p>
-------	--

意見 24	<p>期待されている割には「はちまるサポート」の知名度がなかなか向上しないという現状があります。社会福祉協議会でも、委員会等で協議をして今後も向上するように進めていければと思います。CSWさんを、各地域に2.3名配置して運営しているところでもあります。様々な相談が寄せられると思いますが、このような相談はここに繋げていたという事例を内部で共有しておりますので、速やかに繋ぐかたちを整えております。中でも引きこもりやごみ屋敷問題、近隣トラブルの中でみられる奇行ですとか、根底には精神疾患を抱えているであろうと思われるのですが、CSWさんと医療機関との連携が非常に心強く感じているところでもあります。今後も研修なども受けさせていただければと思います。「にも包括」の「にも」がとれた普通の包括、地域共生社会を目指していきたいです。</p>
-------	--

補足 24	<p>「にも包括」の名称がどうなのかということで、八王子市は精神科が多く精神科診療に携わってきた先生方からこの「にも包括」というあえて特別視する表現が気に入らないというご意見をたくさんいただきました。「にも」が取れることがあれば、逆にそれは八王子市が初めてではないかと思っておりますので、皆様方には改めてご協力をお願いします。</p>
-------	---